

2001年第45週報告分

- 発生動向総覧／調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出報告(感染性胃腸炎)
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表

2001年10月報告分

- 発生動向総覧／調査票通信
- 疾病別グラフ(四類定点月報告分)
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 医療圏別累計表

感染症豆知識

- エイズの現状について

東京都結核・感染症発生動向調査企画委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



（全数情報）

- ・細菌性赤痢が1件報告された。ソネ菌が検出されており、推定感染地はパキスタンである。
- ・腸チフスが1件報告された。推定感染地はインドである。
- ・パラチフスが1件報告された。推定感染地は中国である。
- ・アメーバ赤痢が3件報告された。推定感染地は米国、国内、不明である。国内例の推定感染経路は異性間性的接触である。
- ・急性ウイルス性肝炎が3件報告された。A型1件（推定感染地：国内）とB型2件（推定感染地：タイ、国内。共に異性間性的接触）である。
- ・HIV感染症が7件報告された。無症候性キャリア5件、AIDS1件、その他1件（急性期）である。推定感染経路は、同性間性的接触5件、不明2件である。
- ・ジアルジア症が2件報告された。推定感染地はフィリピン、不明である。
- ・マラリアが1件報告された。熱帯熱マラリアで推定感染地は中央アフリカである。

（推定される感染地は医師の届出によるものです）

（定点情報）

- ・マイコプラズマ肺炎の報告が続いている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎が増加している。

（病原体情報）

- ・定点病院から菌株で搬入されたMRSA3株はすべてコアグラ - ゼ 型であった。
- ・血小板減少症の小児の便、咽頭拭い液、尿、末梢血単核球、血漿からサイトメガロウイルスが検出された。
- ・感染性胃腸炎の乳児からアデノウイルスとHHV6が検出された。
- ・胃腸炎の兄弟（2才、4才）の咽頭拭い液からHSV - 1が検出された。
- ・上気道炎患者2名の咽頭拭い液のうち1件からコクサッキー - B群1型ウイルスとアデノウイルス2型が分離され、1件からアデノウイルス遺伝子が検出された。
- ・無菌性髄膜炎患者3名の髄液のうち2件からエンテロウイルスが、1件からムンプスウイルスが検出された。
- ・感染性胃腸炎患者2名の便からアデノウイルスが検出された。
- ・胃腸炎集団発生事例の患者検体8件、その他の検体1件からSRSVが検出されている。
- ・多摩支所に搬入された感染性胃腸炎患者の便からサルモネラO8が1件、EPEC - O119が1件検出された。
- ・保健所から搬入された血清31件中13件からクラミジア・トラコマチス抗体が検出された。

(その他の情報)

- ・上気道炎、嘔吐、胃腸炎を主訴とする集団発生事例において、患者糞便からSRSVが5件とアデノウイルスが1件、咽頭拭い液からアデノウイルス1件、エンテロウイルス1件が検出されている。
- ・今週のウイルス関連搬入検体は、肺炎、上気道炎、髄膜炎によるものが多い。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

世田谷

- ・オタフク33歳母親と1歳男子は親子で、姉より感染。

大田

- ・1保育園にて水痘流行中。

南多摩

- ・ヘルペスウイルスによる口内炎の患者が多発した。

狛江調布

- ・嘔吐下痢症も多く、手足口病、流行性耳下腺炎も多かった。

全数届出患者数一覧表 2001年45週

分類	疾病名	東京都分(報告週)				全国分(診断週)
		42週	43週	44週	45週	45週
一類	エボラ出血熱					
	クリミア・コンゴ出血熱					
	ペスト					
	マ・ルブルグ病					
	ラッサ熱					
二類	コレラ					
	細菌性赤痢	1	1	1	1	3
	腸チフス			1	1	1
	パラチフス	1	1		1	1
	急性灰白髄炎					
	ジフテリア					
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2				20
四類 (全数届出)	アメ - バ赤痢	1	1	2	3	6
	エキノкокクス症					
	黄熱					
	オウム病					
	回帰熱					
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	3	7	2	3	5
	Q熱					
	狂犬病					
	クリプトスポリジウム症		1			
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					
	後天性免疫不全症候群	8	11	9	7	11
	コクシジオイデス症					
	ジアルジア症				2	6
	腎症候性出血熱					
	髄膜炎菌性髄膜炎					
	先天性風疹症候群					
	炭疽					
	ツツガムシ病					18
	デング熱					
	日本紅斑熱					
	日本脳炎					
	乳児ボツリヌス症					
	梅毒	2	3	1		3
	破傷風					1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			4
	ハンタウイルス肺症候群					
Bウイルス病						
ブルセラ症						
発疹チフス						
マラリア	2			1	2	
ライム病						
レジオネラ症	1	1	2		1	

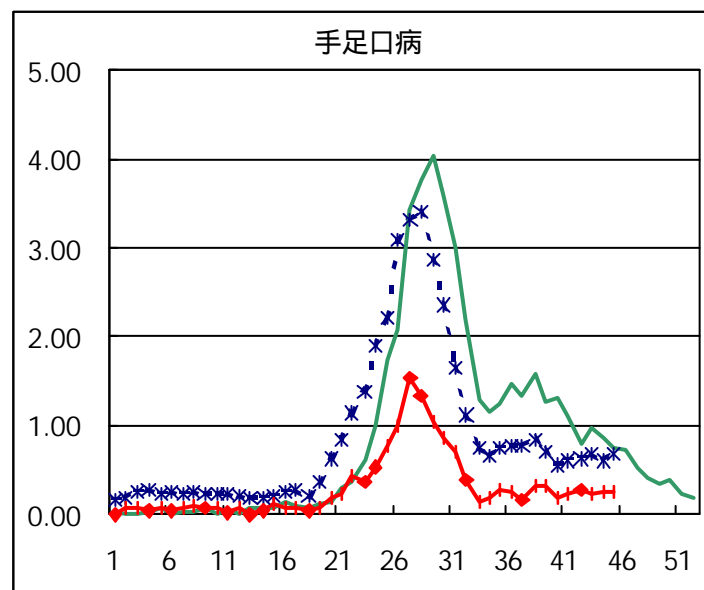
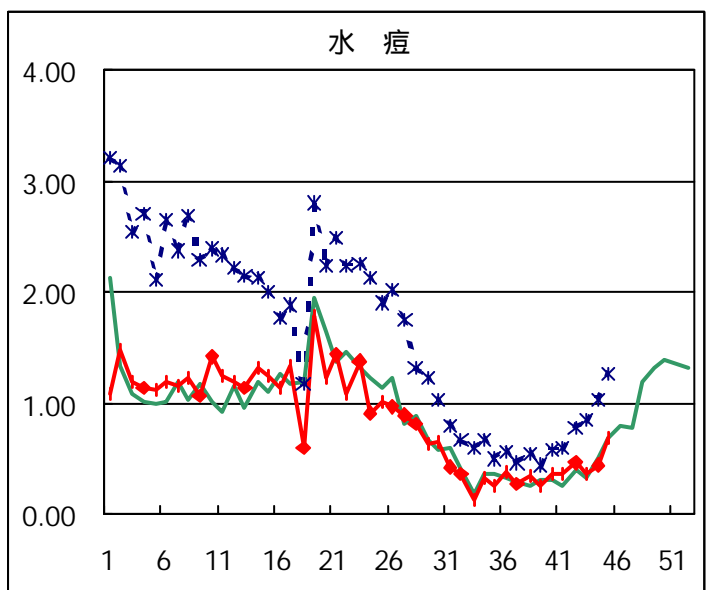
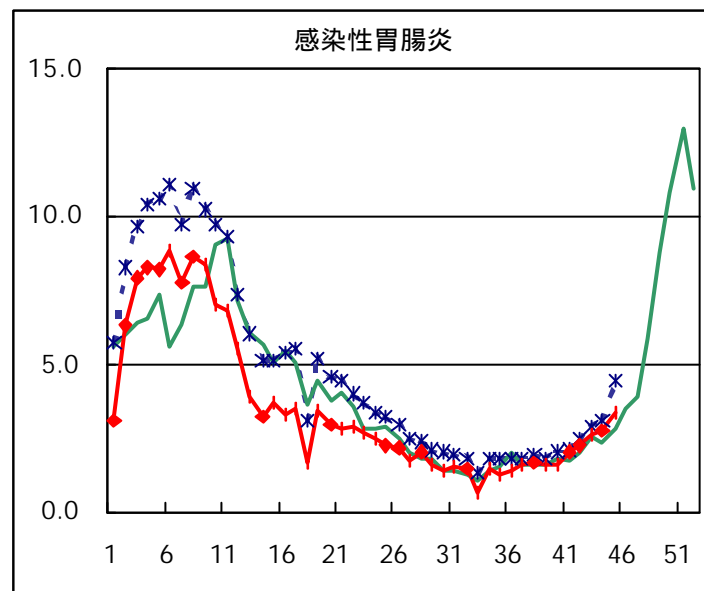
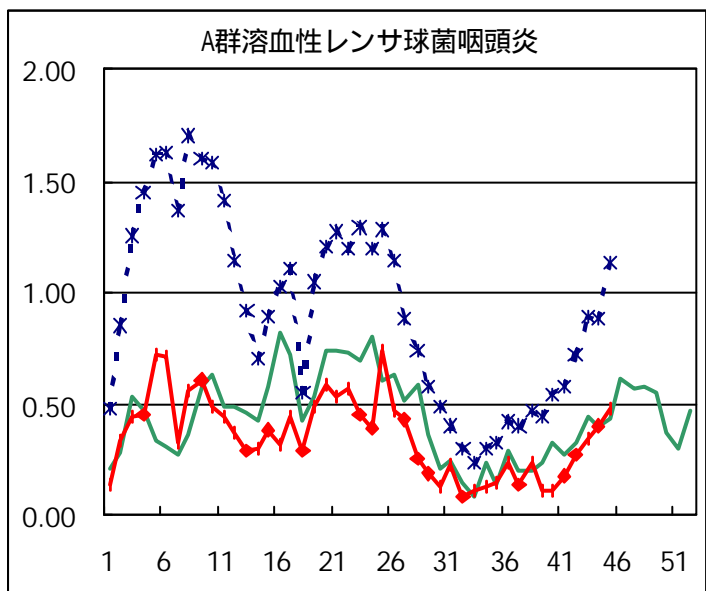
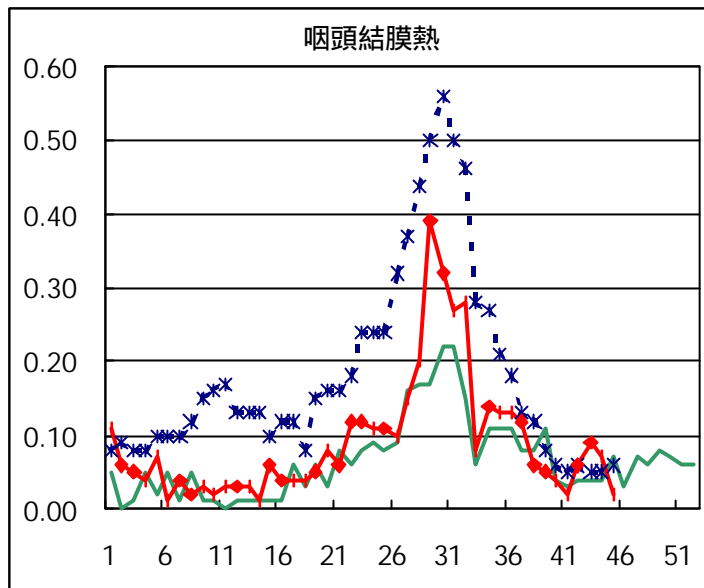
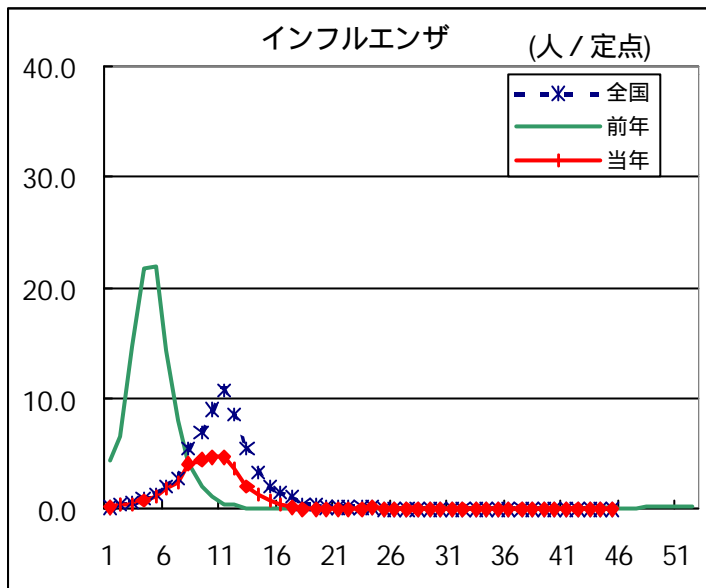
東京都分の集計は、医師からの追加届出により増加することがあります(2001/11/14集計)

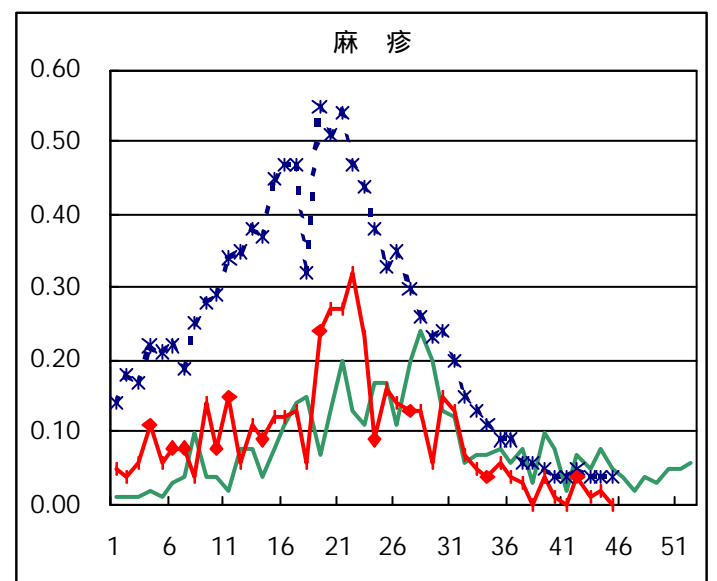
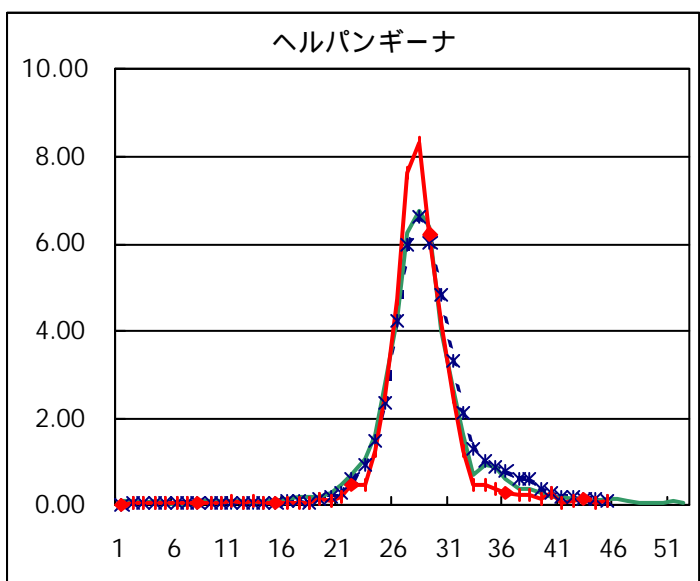
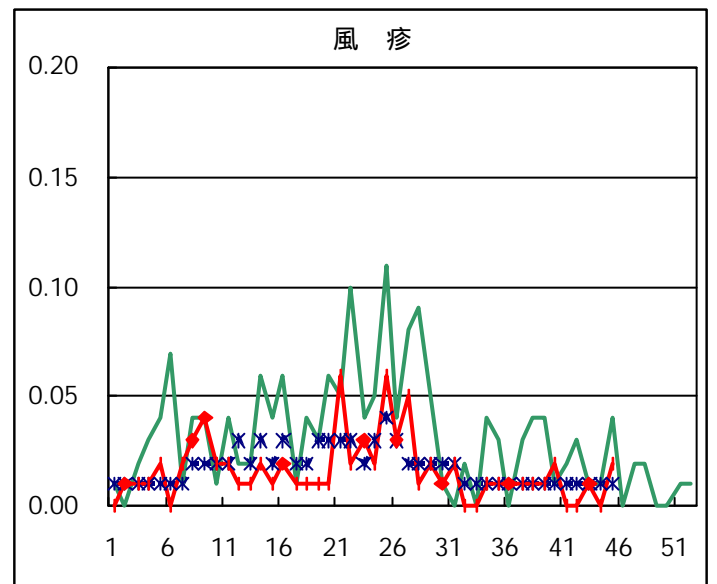
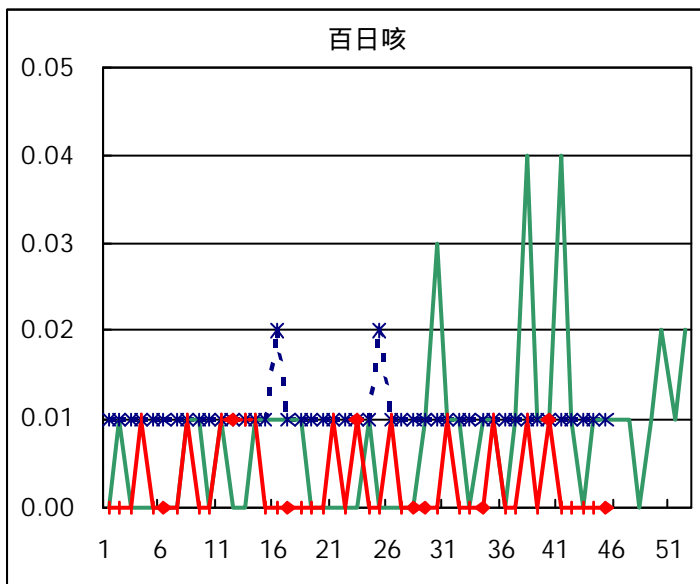
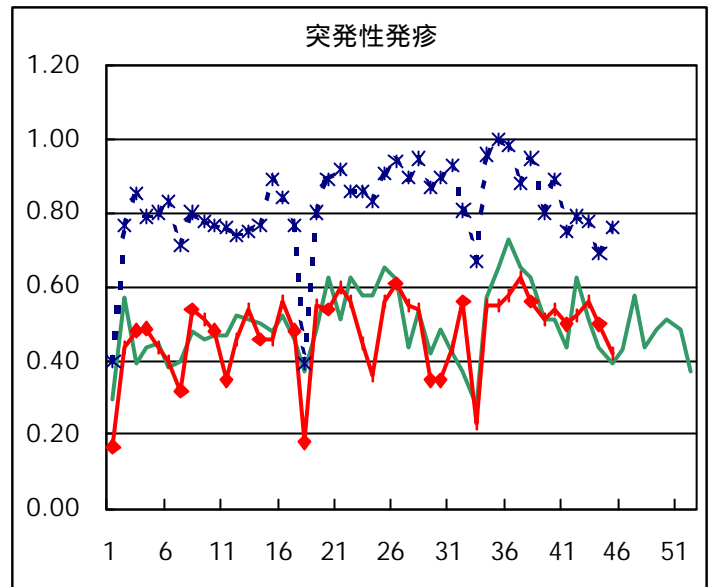
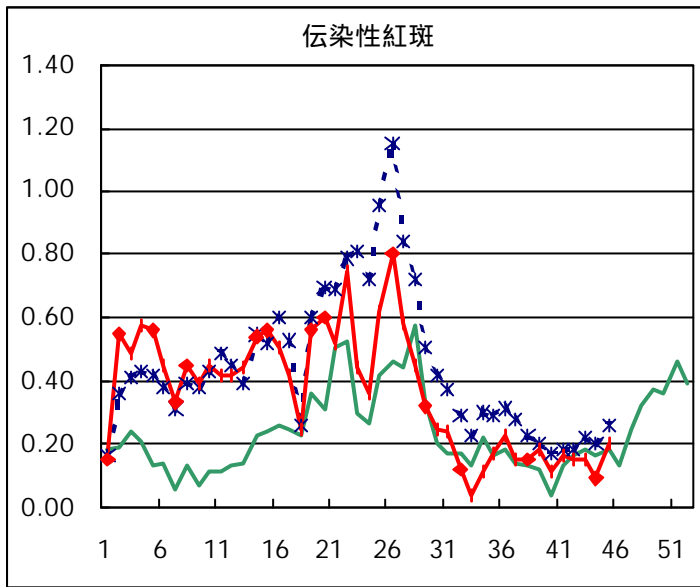
定点報告疾病集計表（男女別）

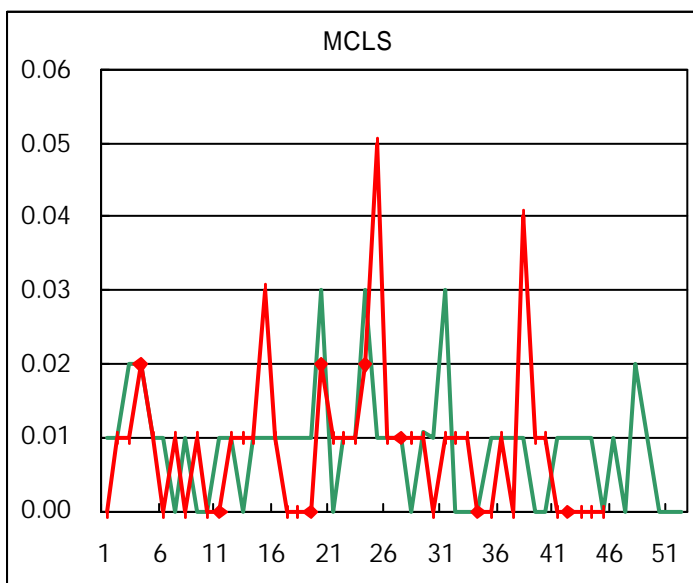
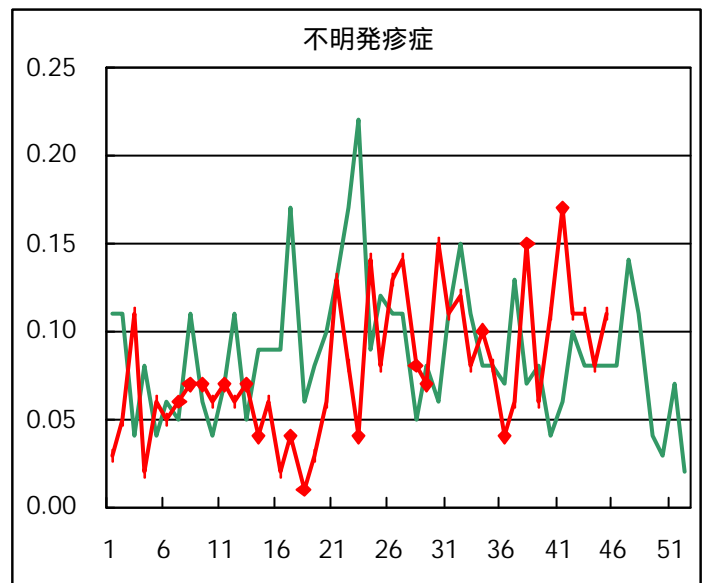
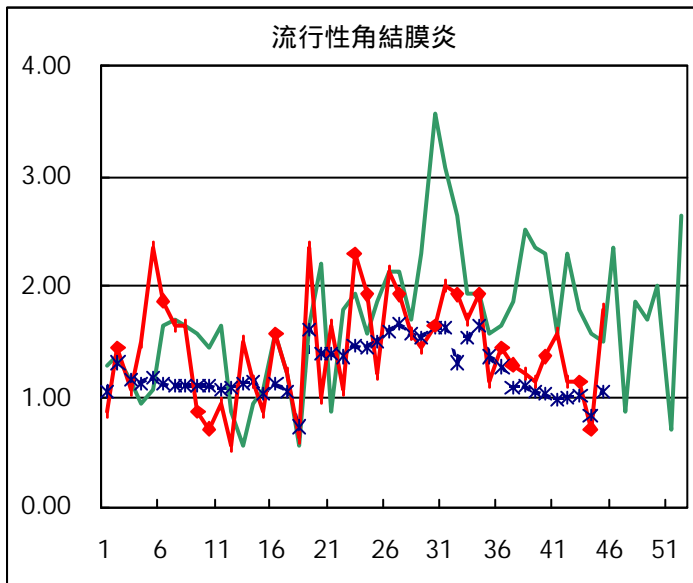
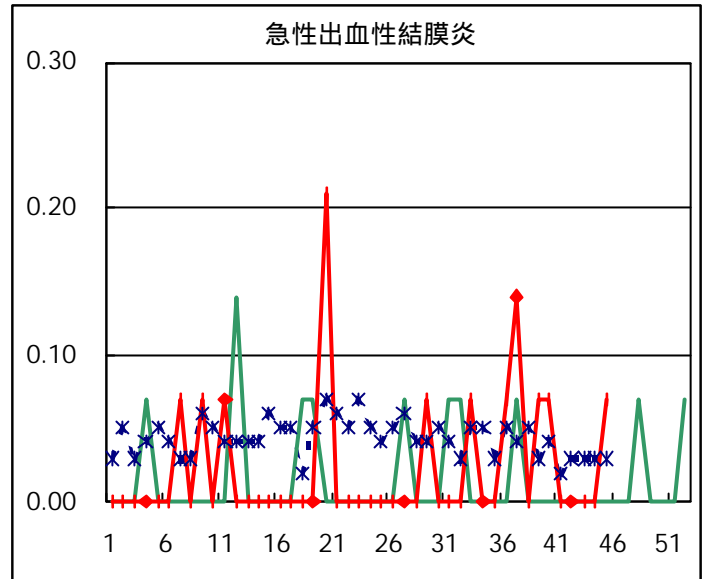
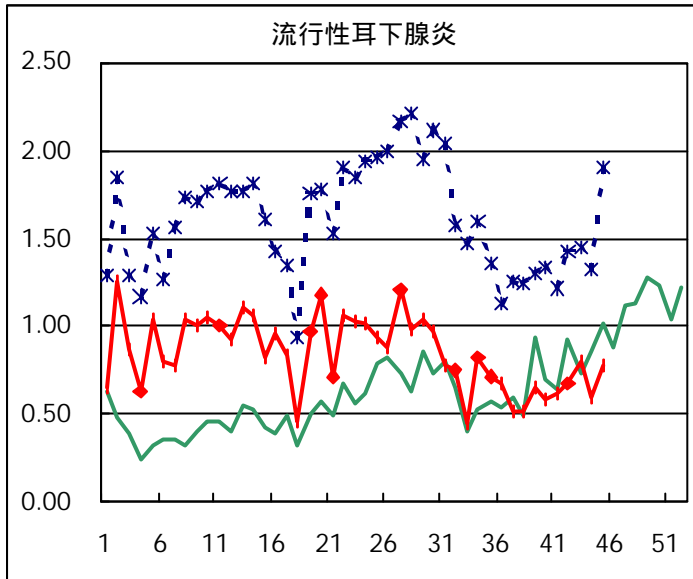
疾病名	性	2001年 週				累計
		42	43	44	45	
インフルエンザ	男	1		2	4	7
	女		1	1	1	3
咽頭結膜熱	男	4	3	7	3	17
	女	5	10	3		18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	18	23	27	32	100
	女	20	26	30	36	112
感染性胃腸炎	男	152	181	183	245	761
	女	162	186	209	230	787
水痘	男	32	28	36	58	154
	女	33	25	27	40	125
手足口病	男	20	19	23	15	77
	女	20	13	14	21	68
伝染性紅斑	男	10	15	8	15	48
	女	11	7	5	14	37
突発性発疹	男	34	31	38	34	137
	女	40	48	33	26	147
百日咳	男					
	女					
風疹	男				1	1
	女		2		2	4
ヘルパンギーナ	男	6	10	6	6	28
	女	10	8	2	4	24
麻疹(成人以外)	男	3	1	1		5
	女	2	1	2		5
流行性耳下腺炎	男	46	66	36	60	208
	女	50	46	48	50	194
不明発疹症	男	7	6	7	9	29
	女	8	9	4	6	27
M C L S	男					
	女					
急性出血性結膜炎	男					
	女				1	1
流行性角結膜炎	男	8	11	4	11	34
	女	8	5	6	14	33
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男	1				1
	女					
無菌性髄膜炎	男		1		1	2
	女				1	1
マイコプラズマ肺炎	男	1	1	2	2	6
	女	2	2	1	1	6
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男	2				2
	女	1				1

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

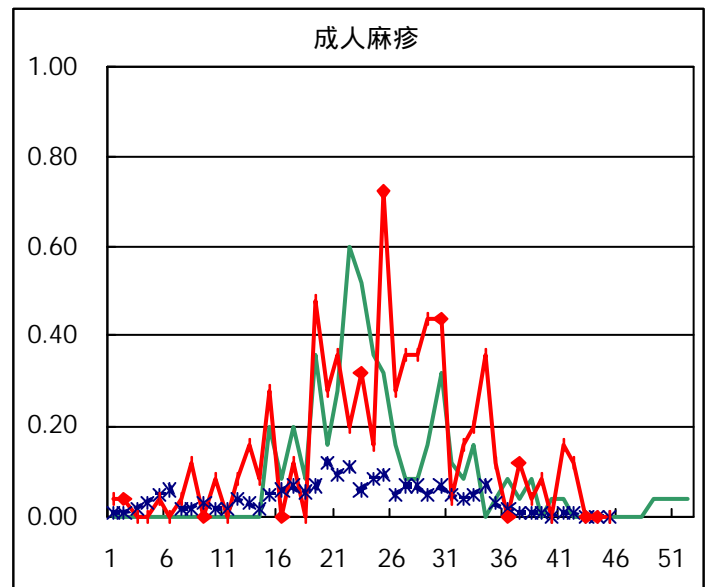
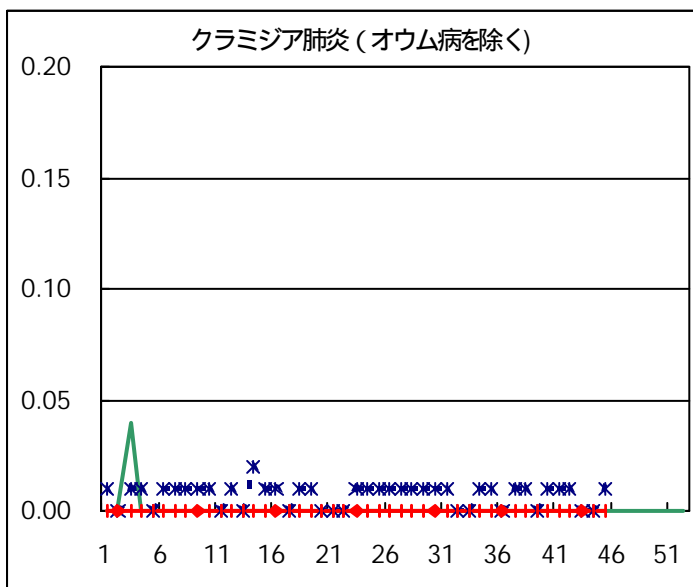
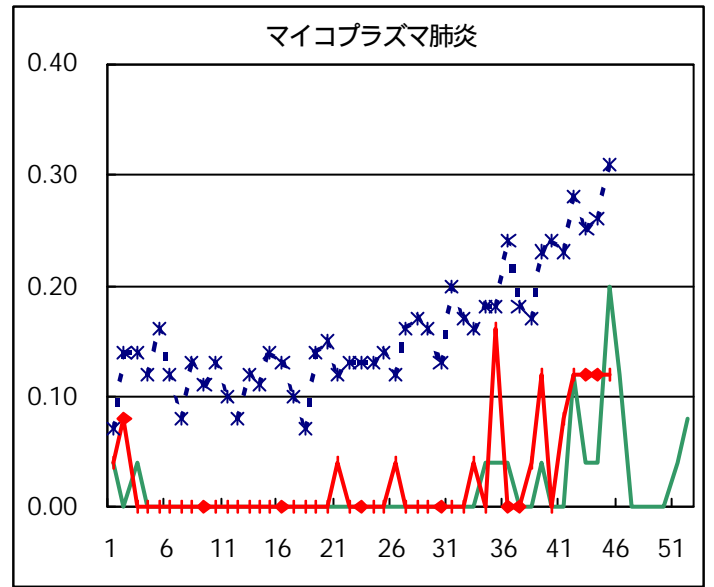
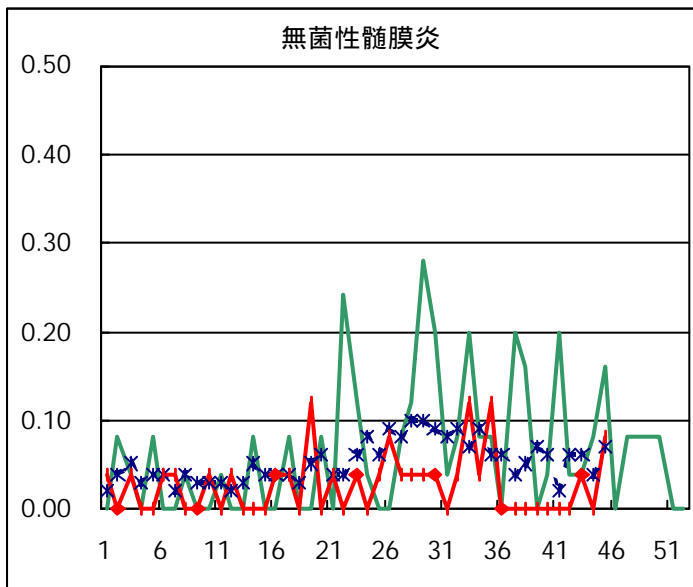
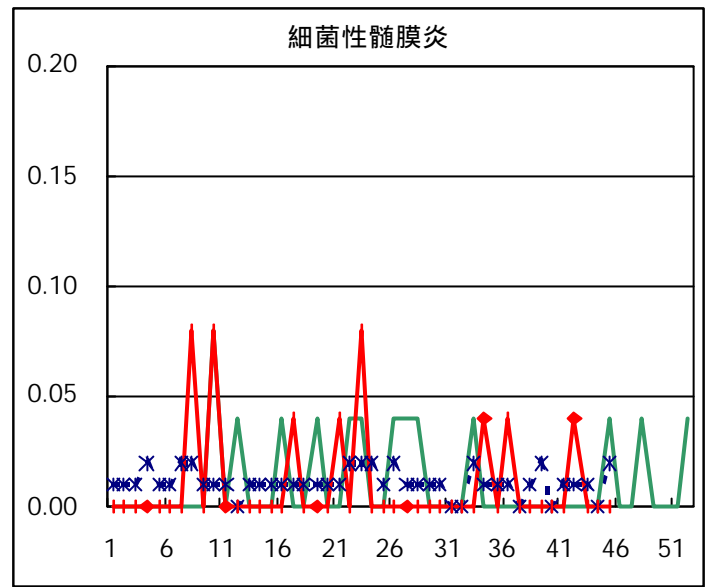
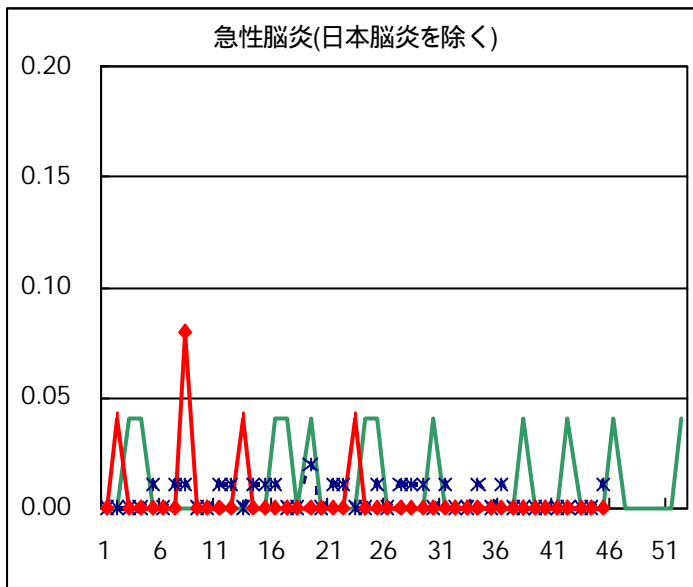
疾病別グラフ (四類定点週報告分)





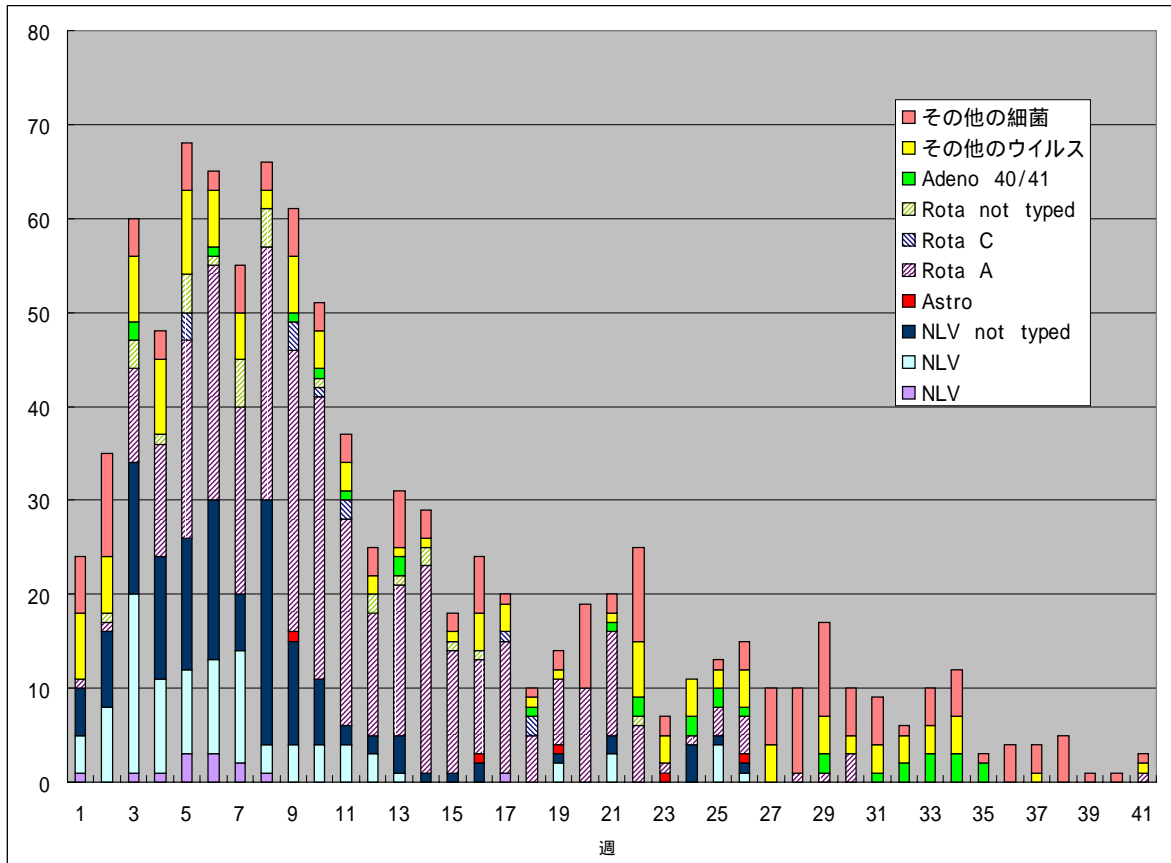


疾病別の定点医療機関数	
疾 病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	142
上記を除く疾病	

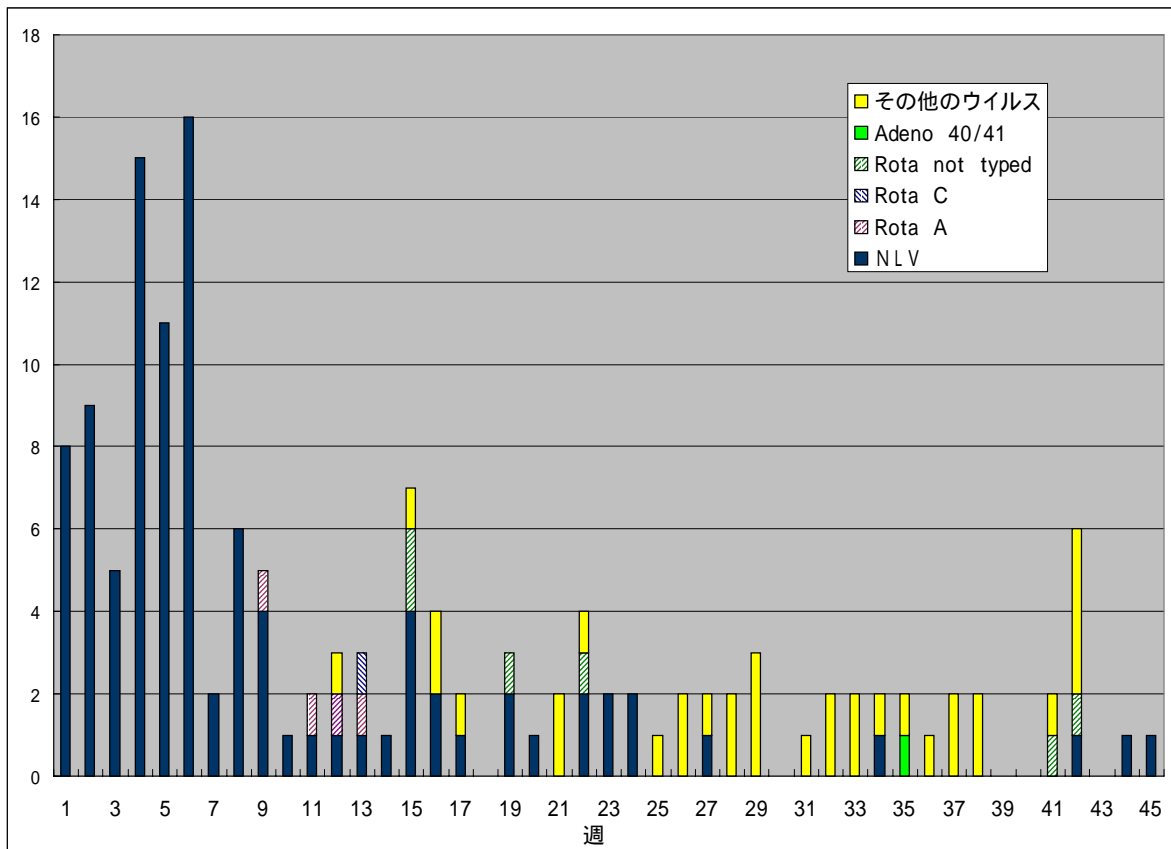


病原体検出報告（感染性胃腸炎）

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルスおよび細菌（全国報告数<個票から集計>）



感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス（東京都）



搬入検体数: 2011件(ウイルス研究科)
 (注)NLV: Norwalk-like virus (SRSV)

年齢階級別累計表(2001年 45週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
～6ヶ月				11	1			6									
～1歳			1	38	3	2	5	39			1		2			4	
1歳			2	58	23	8	4	11			2		4			3	
2歳		2	2	48	13	8		4		1			12			2	
3歳			5	54	17	4	2						11			1	
4歳		1	8	44	14	4	4			1	1		19			1	
5歳			18	30	10	4	6						17			1	
6歳			7	22	9	2	2				1		14				
7歳			7	27	3		3				1		8				
8歳			5	19	1	2	1						5				
9歳			4	19		1	1						6			1	
10～14歳	2		5	36	1		1				1		8				
15～19歳				8	1						1						
20～29歳	2		4	61	2	1				1	2		4	1	6	2	
30～39歳	1														9		
40～49歳															3		
50～59歳															2		
60～69歳															3		
70～79歳															2		
80歳以上																	
合計	5	3	68	475	98	36	29	60	0	3	10	0	110	1	25	15	0
先週比	2	-7	11	83	35	-1	16	-11	0	3	2	-3	26	1	15	4	0

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2001年45週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
中央	3				3			1										7
世田谷			2	31	3	3	1	1					9			4		54
渋谷区			1	25		8	1	1					1					37
池袋					2										3			5
長崎				7	1													8
荒川				1	2	2		1					3		3			12
足立			3	9	1			2					3					18
葛飾			1	14	7		6	6					3			1		38
江戸川			21	39	4			3					16			2		85
台東		3	4	30	6	2	2	3			2		2					54
目黒区			1	13	2		2	1					6					25
大田区			6	29	15	2	1	4					2		4	2		65
杉並			2	7	2	1	1	5					8					26
北区			6	14	4	4	1	5			1		6					41
板橋区				6		1	1			1								9
みなと			1	1			2						1		1			6
中野区				40	1	1	3	2					2					49
新宿区			1	36	5		1						1	1	3	2		50
品川区			1	24	6	2		4					2					39
千代田			1	1	1													3
練馬区			3	7	4		1	2					5					22
文京	1			7	1			1					2		2			14
墨田区			1	2	1			1										5
江東区			1	18	3		1	1					1		8			33

保健所別累計表 (2001年45週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
八王子					2			1					4					7
町田			4	22		1		1					3			1		32
島しょ			1					1			1					1		4
多摩川				5	3			4					4					16
秋川			2	10	1		1						1					15
南多摩				11	4		1	1			5		6			1		29
多摩立川				8	3	1							1					13
村山大和				2	2		2						1		1			8
府中小金井			2		2			1					1					6
狛江調布				20	1	7		1					9					38
三鷹武蔵野			1	1			1	1								1		5
多摩小平			2	6	4			4		2								18
多摩東村山	1			29	2	1		1			1		7					42

東京都合計	5	3	68	475	98	36	29	60	-	3	10	-	110	1	25	15	-	938
定点当り報告数	0.03	0.02	0.48	3.35	0.69	0.25	0.20	0.42	-	0.02	0.07	-	0.77	0.07	1.79	0.11	-	

発生動向総覧 (月報告分) 2001年10月分

(性感染症)

性器クラミジア、性器ヘルペス、尖形コンジローム、トリコモナスおよび梅毒様疾患の報告数が増加した。特に尖形コンジロームとトリコモナスの増加が顕著である。
梅毒様疾患は昨年同時期に比べると低い報告数が続いている。
淋病様疾患はやや減少した。

(基幹定点疾病)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症とペニシリン耐性肺炎球菌感染症の報告数がやや増加し、昨年同時期の同じ水準となっている。
薬剤耐性緑膿菌感染症は6月以来、増加傾向が続いていたが、今月はかなり減少した。

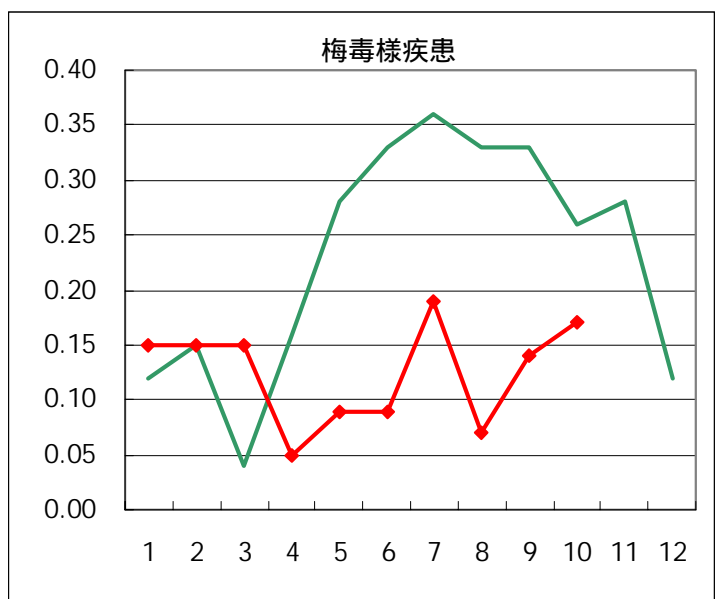
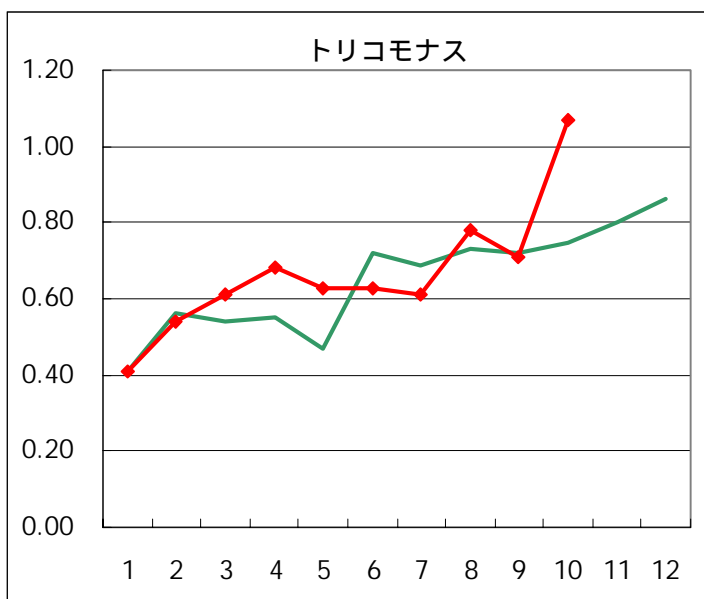
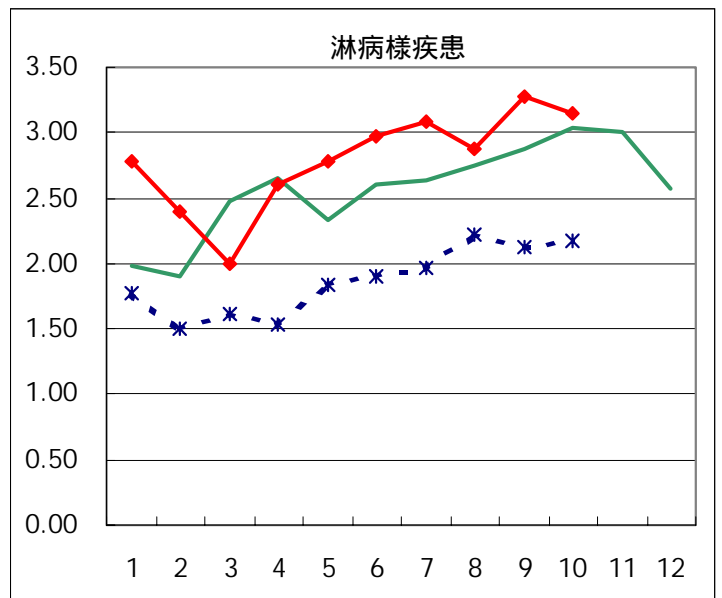
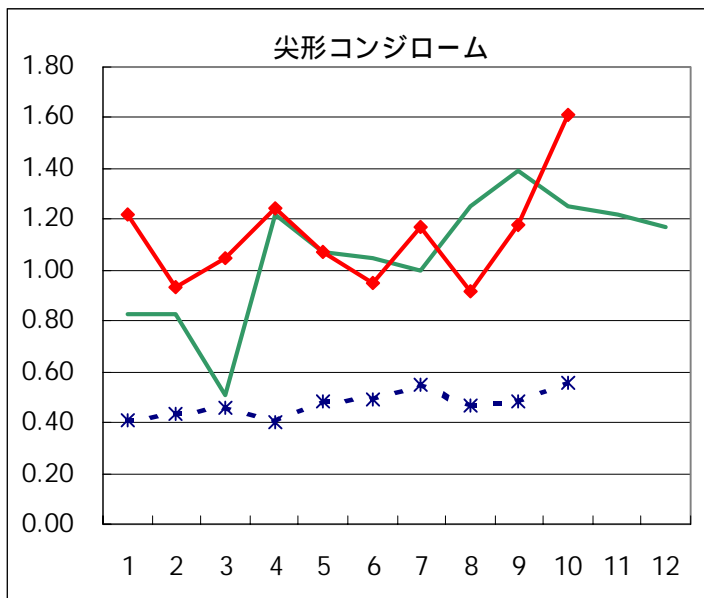
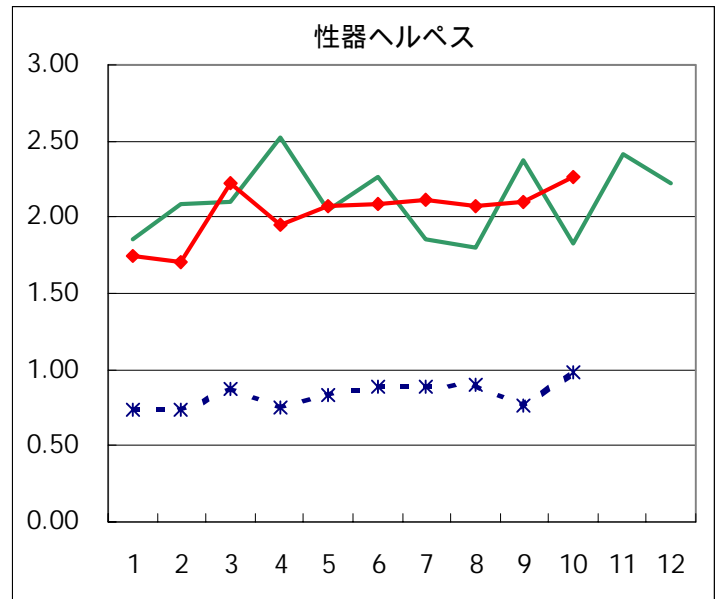
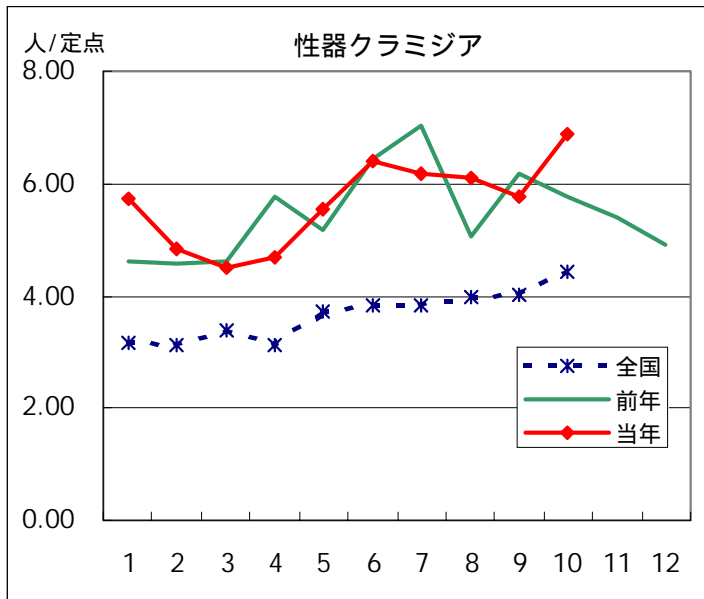
(病原体情報)

性感染症定点からは血清16検体、子宮頸管スワブ50検体が搬入された。
血清の検査結果は、梅毒抗体は全て陰性、クラミジア・トラコマチス抗体はIgA・IgG共に陽性が5件、IgG陽性が7件で、IgAのみ陽性はなかった。
子宮頸管スワブのクラミジア・トラコマチス遺伝子検査では5件が陽性で、このうち血清が搬入されていたのは1例でIgG陽性である。
淋菌遺伝子検査は1例が陽性であった。

調査票通信 定点医療機関からのコメントを掲載

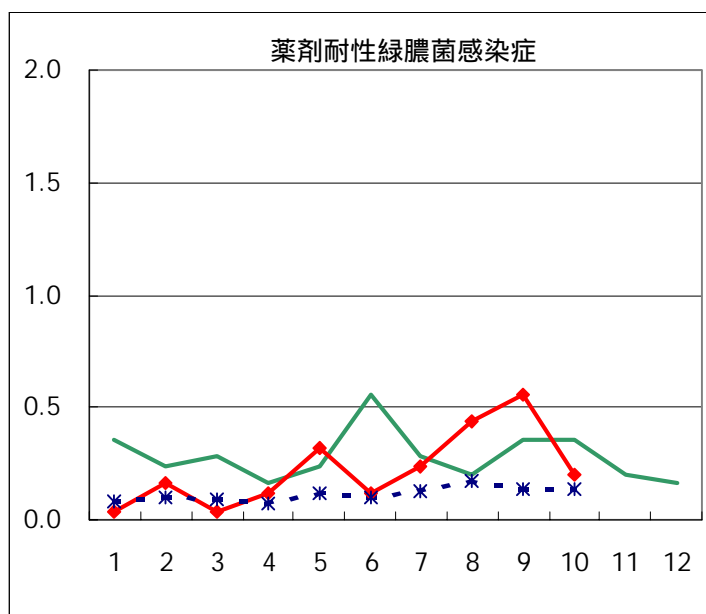
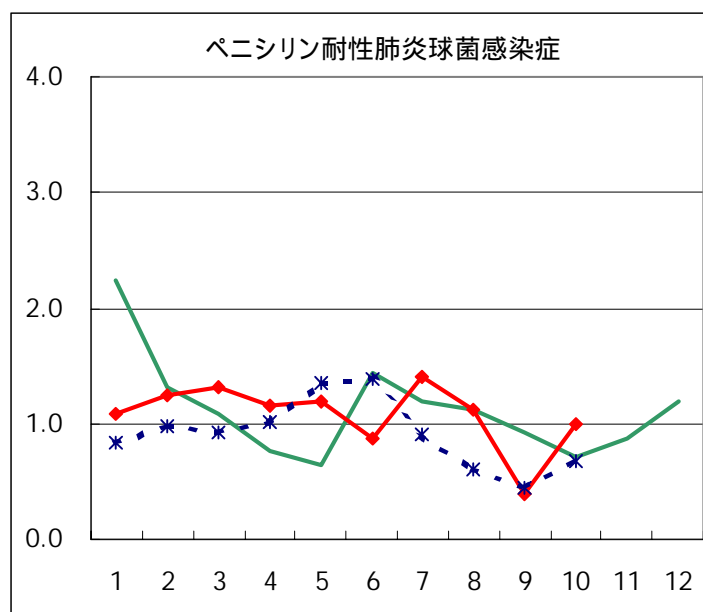
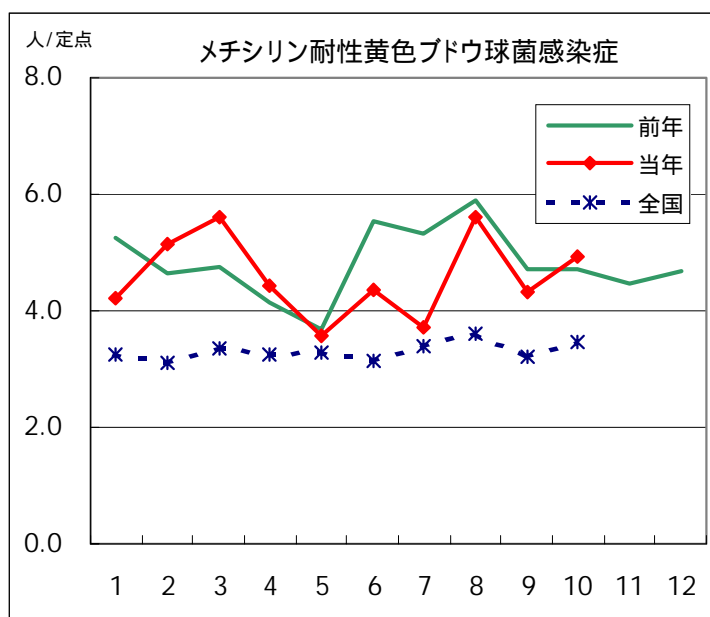
今月は、定点医療機関からのコメントはありません。

疾病別グラフ(四類定点月報告分)



基幹定点報告疾患集計（2001年）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	105	129	140	111	89	109	93	140	108	123			1147
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	27	31	33	29	30	22	35	28	10	25			270
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	4	1	3	8	3	6	11	14	5			56



疾病別の定点医療機関数	
疾 病	医療機関数
梅毒	41
淋菌様疾患	
性器クラミジア	
性器ヘルペス	
尖形コンジローム	
トリコモナス	25
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	
薬剤耐性緑膿菌感染症	

S T I 年齢階級別累計表 (1 0 月)

男						
	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳			8		3	6
20～24歳		1	32	5	9	18
25～29歳	1		31	6	13	20
30～34歳		3	24	9	7	26
35～39歳	1		24	4	5	14
40～44歳		1	17	3	2	6
45～49歳			8	1		3
50～54歳			8	9	1	2
55～59歳			1	2		2
60～64歳			2	1		3
65～69歳						
70～歳						
合計	2	5	155	40	40	100
先月数	0	3	124	34	24	103
増減数	2	2	31	6	16	-3

女						
	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳			1			
15～19歳	2	2	18	4	6	6
20～24歳	10		44	12	14	8
25～29歳	9		38	12	4	11
30～34歳	6		12	9	1	2
35～39歳	4		14	8		1
40～44歳	5			1	1	
45～49歳	5			1		1
50～54歳				4		
55～59歳						
60～64歳				1		
65～69歳						
70～歳	1			1		
合計	42	2	127	53	26	29
先月数	29	3	112	52	24	31
増減数	13	-1	15	1	2	-2

S T I 保健所別累計表（10月）

男								
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	総計
中央	2			8			5	13
渋谷区	3			7	2		1	10
池袋	3		1	24	4	13	8	50
荒川	1							
足立	1			5	2	2		9
台東	5							
大田区	3				1			1
北区	1			1		1		2
板橋区	2			13		3	5	21
みなと	2	1		7	8	1	9	26
中野区	1			9	4		1	14
新宿区	5		2	25	7	9	21	64
品川区	1			1				1
文京	1							
墨田区	1			6		3	3	12
江東区	2	1	2	27	8	5	25	68
八王子	3							
町田	1							
多摩立川	2			10			12	22
三鷹武蔵野	1			12	4	3	10	29
総計	41	2	5	155	40	40	100	342
定点当り		0.05	0.12	3.78	0.98	0.98	2.44	8.34

女								
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	総計
中央	2	1		2	1			4
渋谷区	3			1	1			2
池袋	3	2		11	3	2	4	22
荒川	1	1		1	1		2	5
足立	1			2			1	3
台東	5	16		33	12	5	6	72
大田区	3			1				1
北区	1							
板橋区	2							
みなと	2	3	1	12	3	4	4	27
中野区	1							
新宿区	5	3		34	20	9	7	73
品川区	1							
文京	1							
墨田区	1							
江東区	2			8		2	1	11
八王子	3	15		9	3	1		28
町田	1	1		2	1			4
多摩立川	2			8	5	1	2	16
三鷹武蔵野	1		1	3	3	2	2	11
総計	41	42	2	127	53	26	29	279
定点当り		1.02	0.05	3.10	1.29	0.63	0.71	6.80

S T I 保健所別定点当り累計表 (1 0 月)

男							
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	大腸 コンジロー ム	淋病様疾患
中央	2			4.00			2.50
渋谷区	3			2.33	0.67		0.33
池袋	3		0.33	8.00	1.33	4.33	2.67
荒川	1						
足立	1			5.00	2.00	2.00	
台東	5						
大田区	3				0.33		
北区	1			1.00		1.00	
板橋区	2			6.50		1.50	2.50
みなと	2	0.50		3.50	4.00	0.50	4.50
中野区	1			9.00	4.00		1.00
新宿区	5		0.40	5.00	1.40	1.80	4.20
品川区	1			1.00			
文京	1						
墨田区	1			6.00		3.00	3.00
江東区	2	0.50	1.00	13.50	4.00	2.50	12.50
八王子	3						
町田	1						
多摩立川	2			5.00			6.00
三鷹武蔵野	1			12.00	4.00	3.00	10.00

女							
保健所名	定点数	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	大腸 コンジロー ム	淋病様疾患
中央	2	0.50		1.00	0.50		
渋谷区	3			0.33	0.33		
池袋	3	0.67		3.67	1.00	0.67	1.33
荒川	1	1.00		1.00	1.00		2.00
足立	1			2.00			1.00
台東	5	3.20		6.60	2.40	1.00	1.20
大田区	3			0.33			
北区	1						
板橋区	2						
みなと	2	1.50	0.50	6.00	1.50	2.00	2.00
中野区	1						
新宿区	5	0.60		6.80	4.00	1.80	1.40
品川区	1						
文京	1						
墨田区	1						
江東区	2			4.00		1.00	0.50
八王子	3	5.00		3.00	1.00	0.33	
町田	1	1.00		2.00	1.00		
多摩立川	2			4.00	2.50	0.50	1.00
三鷹武蔵野	1		1.00	3.00	3.00	2.00	2.00

2次医療圏別累計表（2001年10月） 総計 患者報告数

	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	総計
区中央部	21	1	62	24	10	24	142
区南部			2	1			3
区西南部			8	3		1	12
区西部	3	2	68	31	18	29	151
区西北部	2	1	49	7	19	17	95
区東北部	1		8	3	2	3	17
区東部	1	2	41	8	10	29	91
西多摩							
南多摩	16		11	4	1		32
北多摩西部			18	5	1	14	38
北多摩南部		1	15	7	5	12	40
北多摩北部							
島しょ							
計	44	7	282	93	66	129	621

2次医療圏別累計表（2001年10月） 総計 定点当たり発生数

	トリコモナス	梅毒様疾患	性器 クラミジア	性器 ヘルペス	尖形 コンジローム	淋病様疾患	定点数
区中央部	1.91	0.09	5.64	2.18	0.91	2.18	11
区南部			0.50	0.25			4
区西南部			2.67	1.00		0.33	3
区西部	0.50	0.33	11.33	5.17	3.00	4.83	6
区西北部	0.33	0.17	8.17	1.17	3.17	2.83	6
区東北部	0.50		4.00	1.50	1.00	1.50	2
区東部	0.50	1.00	20.50	4.00	5.00	14.50	2
西多摩							0
南多摩	4.00		2.75	1.00	0.25		4
北多摩西部			9.00	2.50	0.50	7.00	2
北多摩南部		1.00	15.00	7.00	5.00	12.00	1
北多摩北部							0
島しょ							0
計	1.07	0.17	6.88	2.27	1.61	3.15	41

エイズの現状について

東京都医師会感染症予防検討委員会

東京都におけるエイズ患者及び感染者は増加を続けている。

平成13年3月26日から6月24日までの約3カ月間における最新統計では、都内の患者は34人、感染者は69人、合計で103人が新たに届けられた。

同期における日本全体の患者数は92人、感染者は144人、合計236人であり、東京都は報告数の約半数を占めている。

性別では、男性が多く、患者の30人、感染者の61人が男性である。女性はそれぞれ4人、8人と少数である。

このうち外国人の患者は男性7人、女性2人、また感染者では外国人5人、女性2人で、女性における外国人の比率が男性より高いことが注目される。

感染経路としては、同性間性的接触によると推定されるものが56人、異性間性的接触によると推定されるものが34人だった。

感染地域としては国内が81人であった。

報告年齢では、患者・感染者ともに、男性は20～50歳代の各世代に報告があり、30歳代が最多で33人である。

一方、女性は20～40歳代に報告があり、20歳代の5人が最多だった。

これまでの累積報告数は、患者が650人、感染者が1,544人であり、合計2,194人となった。

現状のまま推移すると、都内の患者・感染者数は数年以内に5,000人を超える。

今後は、患者数の増加に対応した体制や、増加させないための施策がさらに必要になってくるだろう。

(文責・松木一雅)